

科目番号	52002	分類	基礎助産学	履修者	高度実践助産コース	学年		
科目名	生殖機能学(正常・異常) (Physiology & Pathology of the Reproductive system)					1		
						配当セメスター		
						前期		
担当者	山下 博、大野 暁子 植木 有紗、○橋本 美幸	区分	助産師免許取得プログラム	必修	単位	2	時間数	30
授業の概要および目標						学位授与の方針との関連		
【概要】 女性生殖器の解剖・生理、配偶子の形成、性周期とその調節機構、受胎、妊娠のメカニズムを学ぶ。健康診査に具体的に活用するための妊娠管理の生理学的・病理学的基盤と妊娠各期に起こりやすい異常および合併症妊娠について学ぶ。また女性のライフサイクルを通じた性と生殖の健康問題、疾患及び異常に関する基礎的な知識の理解を深める。						○	1.自律して自然分娩の支援ができる能力	
【目標】 1. 女性生殖器の解剖・生理ならびに女性性周期について理解する。 2. 妊娠の成立と胎児胎盤系の解剖生理について理解する 3. 妊娠期の異常及び合併症妊娠について理解する。 4. 女性のライフサイクル各期における性と生殖の健康問題について理解する。 5. 女性のライフサイクル各期における婦人科疾患について理解する。						○	2.院内・院外助産システムを担うことができる能力	
						○	3.女性の生涯にわたる健康を支援できる能力	
						○	4.周産期の救急時に対応できる能力	
							5.他職種と連携・協働し、質の高い助産ケアを提供できる能力	
							6.研究・開発能力	
							7.倫理的意思決定能力	
授 業 計 画								
回	内 容						担当教員	
1回	女性生殖器の解剖						山下	
2回	女性の性周期							
3回	妊娠の成立							
4回	妊娠の生理						山下	
5回	妊娠の異常(初期:妊娠悪阻、流産、異所性妊娠、他)							
6回	妊娠の異常(中後期:PIH, GDM, 早産、他)							
7回	妊娠の異常(母子感染:TORCH, HELLP症候群、他)							
8~10回	偶発疾患合併妊娠(心疾患、呼吸器、腎、甲状腺、糖尿病、子宮奇形、子宮筋腫、卵巣嚢腫、アレルギー性疾患、精神疾患、悪性腫瘍、他)							
11回	周産期の処置と手術(遂娩術、流産時の処置・妊娠中絶法、頸管縫縮術、腹式帝王切開術、子宮・付属期の手術など)						未定	
12回	ライフサイクル各期の性と生殖の健康問題と婦人科疾患 :: 小児期(先天性代謝異常、性分化異常、外性器の外傷 他) 思春期(早発遅発月経、性器奇形、他)						野上	
13回	成熟期(子宮内膜症、生殖器の腫瘍、他)							
14回	更年期(脂質異常、虚血性心疾患 他)							
15回	老年期(過活動性膀胱、感覚器疾患、他)						未定	
事前・事後学習	事前学習:各回の必携図書で該当する部分を読んでくる。 事後学習:授業内容、配布資料を復習する。また、場合によってはレポートを課す。 単位と時間数に応じた学習時間(学生便覧参照)を参考に組み立てること。							
評価の方法	筆記試験 フィードバックは適宜行う。							
参考図書・資料等	◎プリンシプル産科婦人科学1;武谷雄二監修、メジカルビュー社、2014 ◎プリンシプル産科婦人科学2;武谷雄二監修、メジカルビュー社、2014 ◎助産学講座2 基礎助産学(2) 母子の基礎科学;我部山キヨ子 医学書院、2014 ◎産婦人科診療ガイドライン-産科編2014;日本産科婦人科学会・日本産科婦人科医会、2014 ◎は授業の必携図書ですので、購入していただきます。							
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。							